



し ろ や ま

令和8年9月17日

第7号

校長 渡邊 弘晶

80日間の2学期 小さな歩みを積み重ねて

「思いやり・まねしてかしこく・力をあわせて」

8月27日に2学期がスタートし、夏休み中のさまざまな経験を通して、一回り大きく成長した子どもたちを迎えることができました。始業式では、本校の合言葉である「思いやり・まねしてかしこく・力をあわせて」を、みんなで再確認しました。

2学期には、運動会や学習発表会など、子どもたちが自分の成長や可能性を存分に発揮できる機会が数多くあります。特に5・6年生は、学校のリーダーとして活躍するとともに、下級生から「まねされる存在」としての役割も担います。また、こうした行事だけでなく、日々の学習や生活をよりよいものにしていくためにも、「思いやり」と「力をあわせて」を実践する場面がたくさんあります。

2学期もこの3つの合言葉をみんなで大切にしながら、子どもたち一人一人の小さな歩みをしっかり支え、その成長を伸ばしていきたいと考えています。

1学期に引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

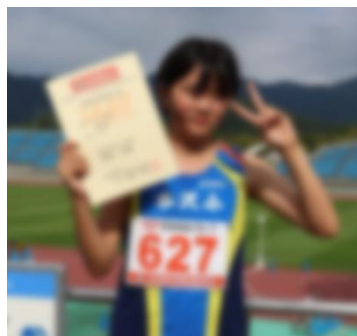
理科作品展学校賞受賞 陸上県大会 和田さん、武田さん入賞 !!

好きこそものの上手なれ！ おめでとうございます！

9月4日から行われた理科学研究作品展に6年佐藤太思さん、5年峯田優心さん、3年柏倉優希奈さんの作品を出品し、学校賞（山形霞城ロータリークラブ賞）を受賞しました。うまく動いたりきれいに見えたりするように何度も試行錯誤や研究を重ねたり、特長をとらえてじっくりと描きまとめたりしたことが評価されました。

また、9月13日には、春の陸上記録会の上位大会である日清カップが行われました。6年女子100m走に出場した和田結菜さんは14秒65で第6位、女子走り高跳びに出場した武田花穂さんは1m15cmを跳び第8位になり、二人とも県大会で入賞することができました。

自分の好きなことや得意なことに向かって、より良くなろうと努力や試行錯誤を重ねた結果だと思います。仲間の活躍を喜び合うとともに、一人一人、自分のよさに目を向け、みんなで小さな芽を伸ばし合ってほしいと思います。



10月の主な予定

3日（土）資源回収②

10日（土）秋季大運動会

13日（火）振替休業日

19日（月）山大院生教育実習期間

21日（水）クラブ活動（最終）

22日（木）第2回学校運営協議会

23日（金）総合避難訓練

27日（火）全校朝会

30日（金）学校保健委員会



児童代表あいさつ「1学期がんばったこと」「2学期がんばること」

一学期がんばったこと 三年 石井 康一

ぼくががんばったことは、三つあります。

一つ目は、三年生になってから新しく始まった理科です。理科ではこん虫のそだち方を調べました。二年生では、虫をつかまえて虫とかなくなるために、お世話してきました。でも、三年生では、モンシロチョウがたまごからどのようにそだつかを学習しました。まず、たまごを見つけました。一ミリくらいの大きさなので、見つけづらかったです。たまごからよう虫が出てくるしゆん間は見られなかったけど、よう虫になってうれしかったです。何日もかかると動かなくなると、体に糸をはりはじめました。気づいたらさなぎになっていました。さなぎになってからは、せい虫になるのが楽しみで、いつもながめていました。朝おきると、せい虫のすがたになっていました。すごうれしかったです。たまごから育てたのでモンシロチョウはたまご↓よう虫↓さなぎ↓せい虫と育つことがわかりました。でも、シオカラトンボやシヨウリョウバッタは、さなぎにならずにせい虫になることもわかりました。理科では、一つのこん虫をすごくかんさつするところが楽しいです。風やゴムのはたらきの学習もたのしかったです。

二つ目は、算数の学習の仕方についてです。二年生では、先生がいないと学習できませんでした。でも、三年生では、ふくしき学きゆうになったので、先生が二年生の方に行っている時に、自分たちで進めなければ行けません。話を進めるかかり、黒板に書くかかりを決めてやりました。自分たちだけで算数を進めるのはじめてだったのでみんなときどきしていました。自分の考えをノートに書いて、みんなと答えを出し合ったり相談したりできました。また、みんなできょう力してできました。毎日していたのでだんだん慣れて、先生がいなくてもできるようになってきました。

三つ目は、きゆう食のことです。二年生といっしょにきゆう食のじゆんびをします。今までは、九人でしたが、十八人分のじゆんびをします。二年生とペアでやるといきが合わないときがありました。自分からいきをあわせにいきました。すこしおぼろしかったけど、できました。思いやりを持つことができました。これから二年生ときずながふかまっていったらいいなと思います。今より何十倍もながふかまったらもっといいです。二学期は全部の教科でいっぱい意見を発表できるようにがんばりたいです。

☆康一さんは、三年生になって新しく始まったことに新鮮な気持ちで接してたくさん吸収しようとする姿勢が伝わってきます。素直な気づきや感動は、大きな成長につながります。自分から伸びようとする学びが、きっと二学期にたくさん発揮されることでしょう。応援しています。【校長より】

二学期がんばること

五年 千葉 陽輝

「思いやり、生かしてかしこく、協力解決、

かがやき高学年 レッツゴー!!」

これは、ぼくたち五年生の学級目標です。

ぼくは、この学級目標を達成するために、頑張りたいことが三つあります。

一つ目の、「思いやり」については、児童会目標の「規努合衆」を意識して、学校生活をすごしたいです。特に、「合」の助け合いを頑張りたいです。例えば、下学年の子たちが揉めているときは、みんなが納得するように話を聞いて、下学年の子たちの気持ちを思いやって、助けてあげたいです。

二つ目の、「生かしてかしこく」については、特に、算数の授業で、意識して頑張りたいです。新しい勉強でも、これまで学んだことを生かして、「はやく、かんたんに、せいかくに、どんなときも」の、「はかせどん」で解けるようになります。他にも、家庭科の調理実習では、宿泊学習でカレーをつくったときのことを生かして、おいしく作れるように、頑張りたいです。

三つ目の、「協力解決」については、特に運動会で頑張りたいです。ぼくは応援団になって、みんなをまとめて、最後まであきらめないで応援したいです。もし負けてしまっても、お互いを「よくやった」とたたえ合いたいです。優勝や応援賞も取りたいけど、みんなが心に残る運動会になったならば、ぼくは、悔いはありません。

この三つの目標を意識して、学級目標の「思いやり、生かしてかしこく、協力解決」や児童会目標の「規努合衆」を達成できるように、頑張りたいです。みなさんも、二学期の目標は決まりましたか?一緒に頑張っていきたいです。

☆陽輝さんは、学級目標や児童会目標を心に留めて、上級生としてあるべき姿に近づこうという思いが伝わってきます。これまで学んだことを生かし、積み上げていくことが大切であるとあらためて思いました。【校長より】